

LEARNING LOUNGE

10月21日(水) 14:00~

京都大学
物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS=アイセムス)
本館2階 セミナールーム
京都市バス「京大正門前」下車すぐ「東山東一条」交差点 北西角

登録不要、どなたでもご参加いただけます。

(iCeMSメンバーは研究室経由で要事前登録)

使用言語：英語



なぜ iCeMS の研究は重要な の？

「ラーニングラウンジ」では、毎回2名の若手研究者が自身の研究について英語でトークを行います。社会背景に関連づけた魅力的なトークにより、なぜ自分の研究が世界にとって重要なのか、専門外の方にもわかりやすく訴えかけます。

佐藤 綾



さとう・あや

DNAは どうやって こどもたちに 受けつがれるの？

体内で精子や卵子が作られるとき、わたしたちのDNAの半分だけが精細胞や卵細胞に組み込まれます。DNA分子は どうやって、こんなにも精密にコントロールされるのでしょうか。細胞分裂の中で、細胞分裂の中で、DNAがどのように操作されることで、あなたの遺伝情報がこどもたちに渡されていくのかについてお話しします。

「見えない世界」を「見える世界」に

人間の目は明るい太陽の下ではよく見え、色鮮やかな山並みから細かいホコリまでとらえることができますが、夜の暗闇の中で視覚はほとんど役に立ちません。ところが、動物の中にはヘビなどのように、獲物が発する赤外線を感じて暗闇の中で狩りをするものがあります。人類もまた、太陽が見せてくれる世界の外側を見るための研究を重ねてきました。レーザー光装置の発展がもたらす新たな「見える世界」に迫ります。

廣理 英樹



ひろし・ひでゆき



ウェブサイト
tiny.cc/LL3j



facebook.com/Kyoto.Univ.iCeMS
twitter.com/iCeMS_KU

お問い合わせ先：iCeMS国際企画掛
oap@icems.kyoto-u.ac.jp